



桜木の下で

<https://www.city.sanjo.niigata.jp/section/sitadachu/index>

三条市立下田中学校
(三条市笹岡210番地)
TEL 46-2020 FAX 46-2036
令和5年11月16日(木)

『進路実現』～ 実社会で「夢」を叶えよう！～

Dreams come true!

今年度、学校教育の重点に掲げたスローガンが、「**実社会で『夢』を叶える生徒の育成**」です。目指す学校像は、友と「夢」を語り合い、育み、師と共に「夢」に向かって、互いに努力する学園です。

その発信源として、校長室を「**夢・進路相談室**」として、昼休みに生徒へ開放し、生徒個々と「夢」を語り、個のポテンシャルに気付かせながら、夢を育む動機付けの場を提供しています。最近では3年生が、英語の質問によく来てくれます。「**学びの場**」としても大歓迎です！

将来、下田地区の若者が働くことのできる、活躍できる場がなければ、地域の担い手が皆、中央へと流失してしまうばかりです。

学校教育の中で「**アントレプレナーシップ**」(起業家精神)を個々に育み、自らの力で、自分の故郷を守り、切り拓き、活性化しようと挑戦する人材育成が、今後の課題です。その第一歩を踏み出すのが、高校の進路選択、そして**進路実現**です。今まで以上に日々の授業を大切にして、全校生徒で「**学びの冬**」を肅々と迎え、学力向上の冬を「**チーム下田**」で臨みましょう♡

これからの社会的なニーズは、「どの高校を、大学を出たか!？」以上に、自信を持って「私は、○○ができます!」と言える確固たる**自分づくり**が求められます。

I hope that your dreams will come true!

三条市立下田中学校

校長 小熊 哲也

3学年合唱「群青」 10月21日(土) 秀嶺祭合唱コンクール



圧巻のパフォーマンスに涙!

どの学年・学級も立派な歌声を披露してくれました! 正に「最響」で、「最強」な「最高」の合唱コンクールでした。

3年生の「群青」は、胸が熱くなり、思わず涙が溢れ出てしまいました。

審査員長でオペラ歌手の櫻井綾さんは、「久しぶりに合唱らしい、合唱コンクールに出逢えて、本当に幸せな時間を過ごせました!」と絶賛でした。

(300名近い御来場の皆様に感謝です。ありがとうございました。)

冬期間の地道な練習が、来シーズンの結果に繋がる！

【 冬期間中における各部活動の取組 】

サッカー部	【とうりんぼカップ】刈羽びあパークサッカー場 【第19回三条市サッカー協会 U14 フットサル大会】	11月23日(木) 祝日 12月16日(土)17日(日)
テニス部	【中越地区中学校ソフトテニスインドア研修会】 団体戦上位7校北信越インドア県予選への出場権	11月23日(木) 勤労感謝の日
バレー部	【第16回冬季新潟県バレーボール交流会長岡会場】 12月10日(日) 午後2時頃に現地解散予定	1月中に三条市内戦で、 1年生大会実施予定
バスケ部男子	【第38回BSN杯新潟県U14バスケットボール大会】 南部北部体育館/中之島体育館/小千谷市総合体育館	12月2日(土)3日(日) 9日(土)10日(日)
バスケ部女子	【第38回BSN杯新潟県U14バスケットボール大会】 南部北部体育館/中之島体育館/小千谷市総合体育館	12月2日(土)3日(日) 9日(土)10日(日)
野球部	11月25日(土)に地域クラブ活動があります。 市の軟式チーム「ALL三条」選抜選手として活躍中！	県外の各種大会に下中 生も参加しています！
剣道部	【NST旗争奪中学校選抜剣道大会】 11/26(日) 【長岡市三島郡1年生剣道交流大会】 12/16(土)	11月26日(日) 新潟市アスパーク亀田
陸上競技部	冬期間は、インナーマッスルの強化やフォームチェック を行っています！地域クラブにも5名参加しています。	2月に群馬県へ 遠征予定
卓球部	【新潟県中学校新人卓球大会(個人戦)】 2年生:Nさん 1年生:Hさん 二名出場決定	12月3日(日) 小千谷市総合体育館
吹奏楽部	【第47回新潟県アンサンブルコンテスト】 No12,10時56分演奏開始 No13,11時02分演奏開始	12月9日(土) 長岡市立劇場
文化活動部	【令和5年度秀嶺祭作品展示会】 期末保護者面談に合 わせて、生徒玄関・保健室前廊下で作品を展示	12月13日(水)～ 12月19日(火)
水泳競技	【新年フェスティバル】に向け連日6千～8千m練習量 Tさん(背泳) Yさん(中長距離) Oさん(中距離)	1月6日(土)7日(日) ダイエーフエニックスプール

【 適正な部活動の在り方について 】 ～ 部活の地域移行を見据えて ～

今年度、前期の部活にかかった輸送費が200万円を超えました。理由は、燃料費の高騰・県内バス運転手不足から県外バスを手配することになり、昨年度の約3倍の費用負担が、市内各校で発生してしまいました。すでに他市町村では、「受益者負担」として、実費請求している学校も出始めています。

来年度以降は、各部で大会当日の保護者送迎体制を構築(極力高額なバス代を避ける為)する必要があるかもしれません。

また本校の生徒数(学校規模)の割に部活設置数が、かなり多いのも要因の一つです。400名規模校の部活設置数の為、他校と違い「一人部活顧問体制」は、本校が抱えている難題の一つです。今後、部活の地域移行も見据えながら、これからの適正な部活の在り方について、よく考えていかなければなりません。 [下記資料参照]

下田中学校 部活数 12部 バス請求額 約 200万円 生徒数 200名 教諭数 15名
第一中学校 部活数 15部 バス請求額 約 200万円 生徒数 440名 教諭数 28名

*一中の部活は顧問・副顧問で、ほぼ二人指導体制を配備